

|         |  |  |  |
|---------|--|--|--|
| 研究課題名   | 血友病性関節症に対する人工関節置換術前向き研究  |  |  |
| 研究責任者名  | 広島大学大学院医系科学研究科整形外科学 教授 安達 伸生   |  |  |
| 研究期間    | 倫理委員会承認後)～2026年3月31日   |  |  |
| 対象者     | 広島大学病院整形外科(および共同研究機関)で、血友病で膝関節もしくは股関節に人工関節置換術を受けられた患者さん  |  |  |
| 意義・目的   | <p>血友病性関節症に対して人工関節置換術は、患者さんの疼痛と機能を著しく改善させることができる治療ですが、感染などの合併症や人工関節の耐久性など長期的な効果については不明な点が残されています。今回人工関節置換術を受ける皆様にご協力を頂き、人工関節の術前と手術時の状態とともに術後の経過について調査し、人工関節置換術の利点と問題点を明らかにすることを目的としています。</p>   |  |  |
| 方法      | <p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 手術時入院前の診療記録にある血友病の治療歴や身体・関節機能状況などの診療情報を使わせて頂くこと</li> <li>➤ 手術時入院期間中の手術に関する情報や術前・術後の身体・関節機能状況などの診察情報を使わせて頂くこと</li> <li>➤ 定期的に外来にて術後の身体・関節機能状況状態を確認させて頂いたときの診察情報を使わせて頂くこと</li> <li>➤ 手術に関係する合併症が発生した場合の病態と治療に関する診察情報を使わせて頂くことです。ご協力いただいた場合でも、交通費や謝礼などをお支払いできないことをご了承ください。なお、この研究にかかる費用は研究費により支払われますので、あなたのご負担はありません。</li> </ul> <p>           取得した情報は、氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにして研究に用います。<br/>           上述のように誰のものか分からないように加工された情報を、紙面で郵送することによって、東京大学医科学研究所に提供し、解析に用いられます。         </p> </p> |  |  |
| 共同研究機関  | 東京大学医科学研究所附属病院、東京医科大学、荻窪病院、聖マリアンナ医科大学、愛知医科大学、名古屋大学、奈良県立医科大学、香川医科大学、産業医科大学  |  |  |
| 研究の実施体制 | <p>研究代表者名 所属</p> <p>竹谷 英之 東京大学医科学研究所附属病院関節外科 講師</p> <p>研究分担者名 所属</p>   |  |  |

|        |                     |     |
|--------|---------------------|-----|
| 大野 久美子 | 東京大学医科学研究所附属病院関節外科  | 助教  |
| 立岩 俊之  | 東京医科大学 整形外科         |     |
| 古郡 宏行  | 荻窪病院 整形外科           |     |
| 植原 健二  | 聖マリアンナ医科大学          |     |
| 高橋 伸典  | 愛知医科大学 整形外科         | 教授  |
| 寺部 健哉  | 名古屋大学 整形外科          |     |
| 稲垣 有佐  | 奈良県立医科大学 リハビリテーション科 | 准教授 |
| 亀井 豪器  | 広島大学 未来医療センター（整形外科） | 講師  |
| 石川 正和  | 香川医科大学 整形外科         | 教授  |
| 鈴木 仁   | 産業医科大学 整形外科         |     |

#### 試料・情報の管理責任者

東京大学医科学研究所附属病院

関節外科 竹谷 英之 講師 03-3443-8111

(内線 75035)

#### 個人情報の保護について

あなたの個人情報を保護するため、情報には研究用 ID のみをつけて管理し、研究に利用します。  
特定の個人の識別情報と照合できる資料（対応表）は、個人情報保護管理者が厳重に管理します。

個人情報管理システムについての詳細は、当院の研究責任者にご質問ください。

#### 問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5232

広島大学病院未来医療センター 講師 亀井 豪器